

令和3年度 但馬地域ひょうご防災リーダー講座受講者募集

～地域防災の担い手となるリーダーをめざしましょう！～

地域防災の担い手となるリーダーの養成講座を、7月10日(土)から3か月にわたり計6日間開講します。

激甚化する気象災害や巨大地震などに備えるため、防災分野の一流講師陣による講義に加え、避難行動ワークショップ(風水害版)、普通救命講習など多彩なカリキュラムで構成されており、自主防災組織や地域コミュニティの防災活動に役立つ実践的な講座です。

| | |
|----------|--|
| 日 程 | 講座(6日間):7月10日(土)、24日(土)、8月7日(土)、28日(土)、9月5日(日)、26日(日) 救命講習(1日間):9月11日(土)又は12日(日) ※希望者のみ |
| 会 場 | ■講座 【7/10】豊岡稽古堂3階交流室(豊岡市中央町2-4) 【7/24,8/7,8/28,9/5,9/26】豊岡市役所2階大会議室(豊岡市中央町2-4) ■救命講習 【9/11,9/12】兵庫県豊岡総合庁舎4階401会議室(豊岡市幸町7-11) |
| 受講対象者 | 現在、自主防災組織で活躍されている方や、今後、自らの地域で積極的に地域防災の担い手として活動しようとされる方で、兵庫県内在住、在勤、在学の方 |
| 募集人員 | 40名(先着) ※過去に防災リーダー講座を修了し、「ひょうご防災リーダー」の称号が授与された方は受講することができません。 |
| 申込方法 | 「受講申込書」を郵送又はFAXいただくか、下記の県ホームページから電子申請にてお申し込みください。 募集ページ(PC:下記URL、スマートフォン:二次元バーコードからアクセス) https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/dform.do?id=1620548889185 |
| 申込締切 | 6月18日(金)必着 |
| 受講料 | 無料(教材等に一部実費負担あり) |
| 修了要件 | 以下の①～③の要件を全て満たすこと。 ①カリキュラムの内、14コマ以上への出席 (普通救命講習を除く。「避難と避難所運営ワークショップ」は2コマ換算) ②補完レポートを提出 ③普通救命講習を修了 ※各消防本部等が実施する「普通救命講習」等を直近3年以内(H30/9/27～R3/9/26の間)に修了された方をのぞく |
| 講座修了者 | ・修了者には知事名の修了証と「ひょうご防災リーダー」の称号が授与されます。 ・日本防災士機構が認定する防災士の受験資格が付与されます。 (受験は任意。別途、防災士機構が定める費用が必要です。) ・市町等と修了者名簿を共有し、活動機会を提供します。 |
| 申込先・問合せ先 | 兵庫県但馬県民局総務企画室総務防災課 吉田 〒668-0025 豊岡市幸町7-11 TEL:0796-26-3616(直通) FAX:0796-24-3211 E-mail:tajimasom@pref.hyogo.lg.jp |

令和3年度「但馬地域ひょうご防災リーダー講座」カリキュラム

※講義タイトルは仮称。講師等の都合により講義日、講義内容、講義の順番を変更する場合があります。

【講座】

| 日時 | 会場 | 第1時限 (10時30分～12時00分) | 第2時限 (13時00分～14時30分) | 第3時限 (14時45分～16時15分) |
|---------------------|-----------------|--|---|--|
| 1回目 7月10日 (土) | 豊岡稽古堂 3階交流室 | 開講式 近年の豪雨による水害・土砂災害発生 ～メカニズム解明と犠牲者ゼロを目指して～ 【神戸大学名誉教授 沖村 孝 氏】 | 風水害・地震・津波発生 のメカニズムとその対応 【神戸地方気象台防災気象官】 | 行政の災害対応と教訓 【元消防庁防災部長 明治大学公共政策大学院兼任講師 室田 哲男 氏】 |
| 2回目 7月24日 (土) | 豊岡市役所 2階大会議室 | 地域防災と災害医療 【高知県立大学大学院看護学研究科教授 神原 咲子 氏】 | 避難と避難所運営ワークショップ(講義及び演習) 【兵庫県広域防災センター 防災教育専門員】 | |
| 3回目 8月7日 (土) | 豊岡市役所 2階大会議室 | 被災者生活・災害時要援護者対策 【関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一 氏】 | 地域防災と災害ボランティアについて 【ひょうごボランティアプラザ所長 高橋 守雄 氏】 | 地域における災害時要援護者対策 【兵庫県立大学准教授 阪本 真由美 氏】 |
| 4回目 8月28日 (土) | 豊岡市役所 2階大会議室 | 避難行動ワークショップ(EBAG)(風水害版) 「いろいろな人の立場で考えよう、避難行動訓練 EVAG」 【国土防災技術(株) 土佐 信一 氏】 | | 災害情報が地域と人命を救う —現場で考えた防災 【元NHK解説委員 国土館大学教授 山崎 登 氏】 |
| 5回目 9月5日 (日) | 豊岡市役所 2階大会議室 | 地域の自主防災組織における 危機管理とタイムライン 【東京大学生産技術研究所准教授 沼田 宗純 氏】 | 南海トラフ地震・津波発生メカニズムと 内陸地震(山崎断層帯地震)について 【関西大学社会安全学部准教授 奥村与志弘 氏】 | 地域防災と超広域大規模災害に備える 【神戸学院大学現代社会学部教授 松山 雅洋 氏】 |
| 6回目 9月26日 (日) | 豊岡市役所 2階大会議室 | 地域の防災リーダーに期待すること 【神戸大学名誉教授 室崎 益輝 氏】 | 地区防災計画と地域防災の 実践活動とその課題 【関西国際大学教授 川脇 康生 氏】 | 閉会式 防災士試験(希望者のみ) |

【普通救命講習】※希望者のみ。11日(土)又は12日(日)のいずれかの受講となります。

| 日時 | 会場 | — | (13時00分～15時30分) |
|--------------------------|--------------------|---|---------------------|
| 9月11日(土) 又は 12日(日) | 豊岡総合庁舎 4階401会議室 | — | 普通救命講習 【豊岡市消防本部】 |

※普通救命講習は、Eラーニングにより事前学習が必要です。

(所要時間約1時間。救命講習受講の1ヶ月から1週間前を目途に各自で受講してください)

【修了要件】

以下の①～③の要件を全て満たすこと。

- ① カリキュラムの内、14コマ以上への出席 (普通救命講習を除く。「避難と避難所運営ワークショップ」は2コマ換算)
- ② 補完レポートの提出
- ③ 普通救命講習修了

※各消防本部等が実施する「普通救命講習」等を直近3年以内(H30/9/27～R3/9/26の間)に修了された方を除く

令和3年度但馬地域ひょうご防災リーダー講座 受講申込書

【申込先】兵庫県但馬県民局総務企画室総務防災課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11
TEL 0796-26-3616
FAX 0796-24-3211

| | | | | | | | |
|--|---|-----|---------------|-------|--------|---|---|
| ふりがな 氏名 | | 男・女 | 生年月日 (年齢) | 昭和・平成 | 年 | 月 | 日 |
| 住所 | 〒(-) | | | | | | |
| | 【電話】(- -) 【携帯】(- -) | | | | | | |
| | 【FAX】(- -) | | | | | | |
| | 【E-mail】() | | | | | | |
| 職業 | ・会社員 ・公務員 ・医療職 ・自営業 ・学生 ・無職 ・その他(具体的に:) | | | | | | |
| 勤務先(学校) | 【名称】 | | | | | | |
| | 【所在地】 | | | | | | |
| | 【電話】 | | | | | | |
| 受講の抱負 | | | | | | | |
| 防災活動を含めた地域活動について、該当するものに○を付し、活動内容を簡単にお書き下さい。 | 1. 自治会役員 2. 元自治会役員 3. 消防団 4. 元消防団 5. 災害ボランティア 6. 自衛消防隊 7. 普通救命士 8. その他社会活動 9. 自主防衛組織 10. 民生委員 11. その他() | | | | | | |
| 救命講習受講希望(※) | 1 希望あり | | 希望ありの場合、受講希望日 | | | | |
| 講習実施日:9/11(土)、9/12(日) | 2 希望なし | | 第1希望 / | | 第2希望 / | | |
| 防災士試験の受験希望 | 1 希望あり | | 2 希望なし | | | | |
| 防災士試験:9月26日(日) | | | | | | | |

※11日(土)又は12日(日)のいずれか1日の受講となります。

(各消防本部等が実施する「普通救命講習」等を直近3年以内(H30/9/27~R3/9/26の間)に修了された方は受講不要です。)